

平成22年度森づくり事業進捗状況について

1. 「地域森づくり会議」の設置状況

H23.3.10 現在

地区 (旧市町村名)	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度		3月末累計見込	基本計画目標値 (H20~29)	進捗率
				3月1日現在	3月31日見込			
豊田	0	2	2	0	0	4	45	9%
小原・藤岡	0	2	2	1	1	5	42	12%
足 助	1	11	6	1	1	19	63	30%
下 山	9	7	0	1	1	17	30	57%
旭	4	3	6	3	3	16	38	42%
稻 武	1	2	3	2	2	8	13	62%
計	15会議	27会議	19会議	8会議	※8会議	69会議	231会議	30%

※左欄を含む

2. 「森づくり団地計画」の樹立面積

H23.3.10 現在

地区 (旧市町村名)	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度		3月末 累計見込	基本計画目標値	進捗率
				3月1日現在	3月31日見込			
豊田	—	16.5ha	43.7ha	17.1ha	17.1ha	77.3ha		
小原・藤岡	—	7.1ha	28.7ha	64.9ha	64.9ha	100.7ha		
足 助	—	43.3ha	141.3ha	218.6ha	231.1ha	415.7ha	1,500ha	73.3%
下 山	—	82.2ha	245.3ha	253.4ha	349.6ha	677.1ha		
旭	—	48.6ha	140.8ha	84.3ha	155.3ha	344.7ha		
稻 武	—	110.3ha	182.7ha	122.8ha	282.1ha	575.1ha		
計	—	308.0ha	782.5ha	761.1ha	※1,100.1ha	2,190.6ha	15,000ha	14.6%

※左欄を含む

3. 「地域森づくり会議」「森づくり団地計画」の総括

(1) 地域森づくり会議

平成22年度における「地域森づくり会議」の設置数は8地域で、毎年30地域での設置を目指していたが、大きく下回る結果となった。すでに市内で設置された「地域森づくり会議」は、昨年度分を加え69会議となり、想定している231会議の30%の達成率となっている。

平成23年度からは、国・県の間伐事業に係る補助制度を活用するためには、5ha以上の事業地の団地化と施業の集約化が採択要件となり、かつ一定量の間伐材の出材をともなうこととされる。

また、これらの要件を満たすためには、境界の明確化や所有者の合意形成が不可欠であり、まさに「地域森づくり会議」は、今後の森林施業の核となると想定される。そのため、未設置地域への事業周知の徹底と、なお一層の地域の掘り起しが必要とされる。

(2) 森づくり団地計画

「森づくり団地計画」については、本年度の樹立面積は見込み分を含め、46団地1,100haで、年度計画の1,500haの73.3%と大きく下回る結果になった。しかし、市内における2,190haの人工林については、境界及び所有者が明確にされており、かつ間伐計画が樹立されている状況にある。また、その内約30%については、既に間伐事業が完了している。このことは、目標値には達していないが相当の成果であると認識される。

市と森林組合は、年度当初から促進チームを編成し、事業推進体制を充実さるとともに、測量・調査業務の効率化やその精度の向上を図り、事業の拡大に努めたが1,100haの実績に留まった。その主な要因としては、境界杭の設置及び確認作業の不備による測量業務の手戻りと、団地計画書の作成にあたっての合意形成と必要書類等の収集に時を要したことにある。

これの課題に対応するため、地域の境界確認作業にチーム要員が出向くことや、団地計画の説明会を開催し、施業の面的な集約を図りとともに、その場で必要書類の収集を行うなどの改善策を講じているところである。

また、次年度からは、5ha以上の森林経営計画の作成が補助要件となるため、団地計画のなかで利用間伐と切置き間伐をあわせる形での対応を行う。そのためには、市、森林組合及び地域との連携を密にし、今以上に実効性を重視した計画作りを目指す必要があるとともに、既存の団地計画についても制度の整合性を図るために見直しを実施する。

(3) 団地間伐促進チームの体制

i 業務内容

- ・地域森づくり会議への支援（地域説明会の開催、会議の設立、資料提供など）
- ・団地設定（団地範囲の提案、境界確認、搬出路網の検討など）
- ・森づくり団地計画の作成（測量調査、間伐手法の提案、合意形成など）
- ・森と緑づくり税事業の事業地選定（県委託業務）
- ・森づくりに関する交付金等の取扱事務

ii チーム編成

平成22年度末現在

所 属	構 成	要 員
豊田市 森林課	主幹（兼務） 森づくり担当主査	4人
豊田森林組合 森林整備課	課長（兼務） 主幹、主任、担当	5人
	臨時職員 前年度継続 2人 新規採用 3人(5)	5人 (7)*

* : () 数字は年度当初人数